

きずな

基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

- **患者中心の医療**
患者様の権利を尊重し、患者様の視点に立った、患者様に優しい病院となるように努めます。
- **自治体病院としての役割**
地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。
- **病院機能の充実・強化**
医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。
- **地域連携**
地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。
- **職員の資質の向上**
職員一岡が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に努めます。
- **働きやすい職場環境**
病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。
- **健全経営**
効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

写真は高校生1日ナース体験事業での
院内デイケアの患者様といっしょにカレンダー作成

CONTENTS Nov 2014

02 子宮内膜症について

医事課

04 患者満足度アンケート

看護部

06 助産師が伝えるいのちの教育について

08 高校生一日ナース体験 高校生インターンシップ フットケア外来のご案内

Vol.

21

子宮内膜症について

産婦人科 三宅 若葉

重い生理痛(月経困難症)は子宮内膜症の可能性も

子宮内膜症とは、子宮の内側にしか存在しないはずの子宮内膜が、子宮以外の場所(卵巣や腹膜など)で増殖、剥離を繰り返す病気です。

重い生理痛(月経困難症)や排便時、性交時の痛みなどは子宮内膜症の主な症状なので、まずは婦人科で診てもらいましょう。

月経痛がない人でもかかる可能性がある病気なので、油断は禁物です。

子宮内膜症は現代病

子宮内膜症は増加傾向にあり、主に30代女性に急増しています。

10人に1人がかかっているといわれています。子宮内膜症は月経の回数と関係があります。昔の女性は早婚、多産で、一生のうちに月経が50回しかきませんでした。

晩婚、少子化により、今では一生のうちに月経が450回も(出産2回として)くるのです。子宮内膜症は妊娠に不利な状況をも

たらし、約30～50%が不妊症を合併し、不妊女性の25～50%が子宮内膜症を合併しているといわれています。

子宮内膜症の症状

月経痛・腰痛



排便痛・排尿痛・性交痛



過多月経・過長月経



不妊



子宮内膜症の診断

問診、内診、エコー、血液検査などの簡単な検査で、診察は短時間で終わります。

子宮頸がん検診では子宮内膜症の診断ができません。

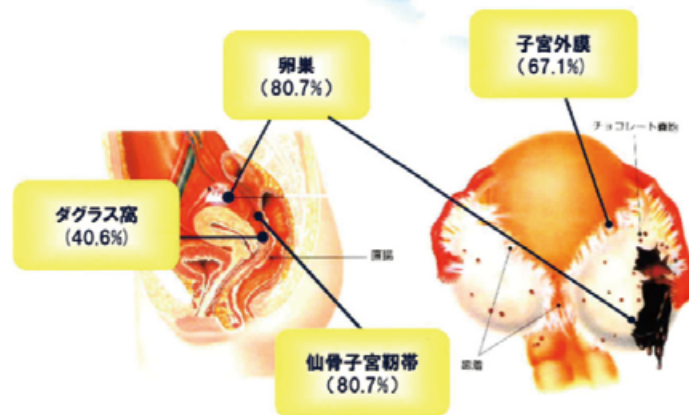
子宮内膜症の治療

子宮内膜症の治療には薬物療法と手術療法があります。

薬物療法では、軽症例には鎮痛剤や漢方薬、一般的には低用量ピルや黄体ホルモン製剤を使用することが多いです。月に二回のホルモン注射で月経を止める治療法もあります。

子宮内膜症性卵巣嚢胞(チョコレート嚢胞)

発生部位と発生率



胞)や腹膜病変があり、症状が強い患者や不妊症患者には腹腔鏡下手術も検討します。術後の再発は低用量ピルを内服することにより、かなり抑えられることがわかってきました。

症状や年齢、ライフスタイルなどに合わせて、患者とリスクやコスト面などを相談しながら治療法や薬を選択していきます。子宮内膜症は月経がある限り、なかなか完治することはありませんが、治療を継続していれば良い状態を保つことができます。

病気を診て治すのではなく、人を見て治すのが子宮内膜症治療の特徴です。

月経困難症は子宮内膜症の危険因子と考える

現在、子宮内膜症ではないと診断された人も、月経困難症は子宮内膜症の危険因子と考えて、鎮痛剤、低用量ピル、漢方薬などを使います。

将来、進行した子宮内膜症にならないためにも、生理痛を我慢しないでください！

ブライダルチェックはもちろん、結婚の予定

がない人も、とにかく一度は婦人科受診することをおすすめします。

子宮内膜症は前癌状態

子宮内膜症性卵巣嚢胞(チョコレート嚢胞)、腹膜病変ともにその約1%が癌化します。

子宮内膜症では10〜30年と長期にわたり血腫が存在し続け、出血のたびにそこに酸化ストレスが発生します。酸化ストレスは上皮細胞を傷つけ、傷ついた遺伝子が高頻度で突然変異する、これが癌化です。癌化の危険因子は45歳以上、6cm以上です。

常に悪性化を念頭に置いて経過観察する必要があります。

参考文献

- ①その痛みが子宮内膜症かも！ 塚田訓子先生、持田製薬(株)
- ②子宮内膜症・月経困難症の薬物療法の解説 小林浩
- ③チョコレート嚢胞と癌化 小林浩 (産科と婦人科2010年7号)

アンケート調査

結果をご報告します。



【表の見方】

「非常に満足」は3点、「満足」は1点、「やや、不満」は-1点、「非常に不満」は-3点として計算し、0点が平均値となっています。

平成24年度を基準に対前年度よりも数値が良くなったものはピンク、対前年度よりも数値が悪くなったものはブルーの表示です。

● 外来患者様へのアンケート結果

平成24年 435人 平成25年 433人 平成26年 433人

	平成24年 435人	平成25年 433人	平成26年 433人		平成24年 435人	平成25年 433人	平成26年 433人
1-1 診察・治療内容	1.3	1.3	1.3	6-1 待合ロビーの広さについて	1.0	0.9	0.9
1-2 医師への質問・相談	1.9	2.0	2.0	6-2 待合ロビーの雰囲気・明るさ	1.0	1.0	1.1
1-3 医師の接遇・対応	1.7	1.7	1.8	7-1 トイレの清掃状況	1.2	1.2	1.2
2-1 看護師の対応	1.5	1.6	1.5	7-2 トイレの使いやすさについて	1.0	1.1	1.0
2-2 看護師への質問・相談	1.9	1.9	1.9	8-1 薬局(院外)の待ち時間	0.4	0.3	0.3
3-1 治療・検査の内容	1.4	1.4	1.4	8-2 薬局(院外)での説明	1.1	1.3	1.3
3-2 薬剤師・技師への質問・相談	1.6	1.6	1.7	9-1 院内の臭いについて	1.6	1.7	1.7
3-3 薬剤師・技師の接遇・対応	1.3	1.4	1.5	9-2 空調(冷暖房)・照明について	0.9	0.9	0.9
4-1 受付・会計の業務内容	1.5	1.5	1.5	9-3 玄関ロビーについて	1.1	1.1	1.1
4-2 受付・会計の接遇・対応	1.4	1.5	1.4	9-4 交通の便について	0.5	0.5	0.4
5-1 待ち時間について	-0.5	-0.5	-0.4	9-5 駐車場について	0.3	0.3	0.4

(単位:点)

Q. 面会終了のアナウンスが聞き取りづらいです。



26年7月より、面会時間終了の案内放送を変更しました。

Q. 個室の部屋が古く、内装を改装したほうがいいと思います。



26年7月に7部屋の個室を改装しました。



Q. 夜間救急受付から出る時に救急車が入ってくるのがわからない。



救急受付出入口にカーブミラーを設置しました。

Q. 病衣のゴムが緩いものは、直してほしい。



病衣の納入業者にゴムのチェックをするよう申し入れをしました。ゴムの緩さが気になるようでしたら、職員にお知らせくだされば交換します。





今年6月から9月実施の

患者満足度アンケート

●患者満足度調査について

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。当院では、患者様が1日も早くお元気になれるよう医療・看護に努めております。患者様の率直なご意見やご要望をお聞かせいただき、今後の病院づくりの参考にさせていただくため、外来及び退院された患者様へ無記名式アンケートを今年6月から9月までお願いしました。結果がまとまりましたのでご報告します。

●退院患者様へのアンケート結果

平成24年 113人
平成25年 107人
平成26年 102人

(単位:点)

1-1 診察・治療内容	1.6	1.7	1.8
1-2 医師への質問・相談	2.4	2.2	2.4
1-3 医師の接遇・対応	2.1	1.9	2.2
2-1 看護師の対応	2.1	2.0	2.1
2-2 看護師への質問や相談	2.6	2.4	2.7
3-1 受けている治療・検査の内容	1.6	1.5	1.8
3-2 薬剤師・技師への質問・相談	2.2	1.9	2.2
3-3 薬剤師・技師の接遇・対応	1.8	1.6	1.9
4-1 病室は清潔か	1.8	1.7	1.6
4-2 病室の雰囲気	1.6	1.7	1.7
4-3 病室内でのプライバシー	1.7	1.6	1.5

5-1 食事内容	1.1	1.1	1.0
5-2 配膳時間	1.8	1.9	1.9
6-1 入浴施設の快適さ	1.5	1.2	1.7
6-2 入浴時間や回数の満足度	1.3	1.4	1.6
7-1 トイレは清潔か	1.5	1.7	1.6
7-2 トイレの使いやすさ	1.3	1.5	1.2
8-1 院内の雰囲気	1.8	1.8	1.8
8-2 病院内の臭い	1.4	1.7	1.7
8-3 空調・照明について	1.5	1.5	1.3
8-4 病室・廊下の照明について	1.4	1.6	1.4

患者様からいただきましたご意見についてのご回答を掲載いたします。アンケートで低い評価をいただいた項目やご意見に対しましては、今後も改善に努めるとともに皆様から信頼され、皆様の健康維持に貢献できるような病院づくりの参考にさせていただきます。

Q. 優先駐車場にわかりやすい案内がないので、使用しにくいです。

26年6月より、優先駐車場にゆずりあいの駐車制度の案内表示スタンドを設置しました。



Q. 健診センターの待ち合いイスが足りなくて座れません。

26年8月より、健診センター待ち合い用のアルミ製縁台を増設しました。

Q. 検査科前のイスは、背もたれがないので手すりに当たってしまいます。

26年7月より、検査科待ち合い用の長イスを背もたれのあるものに変更しました。



教育について

生きようとする力がみんなを幸せにできる

みんなの生きようとする力が自分自身にも、また周りのみんなも幸せにできます。「自分を大切にすることは、自分のことを価値ある存在として認めること。たとえ周りの人たちがどんなにあなたを否定することがあっても、絶対に自分の価値を否定してはいけません」皆さんが生まれてきたことにより、周りのみんなにどれだけ多くの喜びと、幸せを運んできたことか、自信と誇りをもちましょう。



生徒さんの感想より

たくさんの人に支えられたり助けられたりしたから、今の自分がいるということがわかりました。辛い痛みにも耐えて私を産んでくれた母に感謝の気持ちで一杯です。これから、自分のことを大切に、心も体も成長させていけたらと思います。この講座を通して、いのちの大切さがよくわかりました。「生まれてきてくれてありがとう」と将来いえるようになりたいです。

(中学生)

赤ちゃんは、母親のお腹の中で懸命に生きようとしているのがわかり、命はとても素晴らしく、かけがえのないものだと思います。自分のとった行動で赤ちゃんの生命に関わってくると思うと、気を付けたいことがたくさんありました。産むということは、とても繊細なこと、もし赤ちゃんができたならとても大切にしていきたいです。新しい命が生まれるということは、家族にとっても周りの人にとっても、とても喜ばしいことです。母が命がけで産んだいのち。大切にしていきたいと思いました。

(高校生)

今後もし機会があれば、赤ちゃんが生まれた時一番近くで関わっていた助産師として、赤ちゃん自身が素晴らしい「生きる力」をもって産まれてきたことを伝えていきたいと考えています。

産後ケアや育児に関する相談・指導を行っています

と き ●毎月第4火曜日14:00～17:00 (11月25日、12月16日、1月27日、2月27日、3月24日)

と ころ ●市立湖西病院健診センター内

対 象 者 ●産後1年未満の母子

申し込み先 ●健診センターに電話で事前にご予約ください。 ☎053-576-1231

予約受付時間 ●平日14:00～16:30まで

助産師が伝えるいのちの

助産師 松浦 興子

「いのちの誕生」のお話

思春期講座「いのちの誕生について」というテーマで、市内の中学校や高等学校での出前講座を実施させていただきました。

思春期を迎える中学生や高校生にとって、人間の誕生や死について考えることはとても大切なことです。助産師が経験した話を通じて、生まれてきたこと、生きていることの素晴らしさを伝えることにより、生徒さん達自身がかけがいのない自分のいのちの重みに気づき、自信をもち、生きていることの感謝と喜びを感じることができることを講座の目標として毎年実施しています。

お産の場面では、いつも幸せと感動を覚えました。また、今までに多くのお産に立ち合わせていただきました。皆さんの顔がそれぞれ違うように、産まれ方も違います。でも、共通することはいくつかあります。そのことを踏まえて自分の「いのち」と「身体」と「こころ」の健康について一緒に考えましょう。

待ち望まれてうまれてきた自分

出産は家族にとっても喜びの出来事です。命がけのお産を乗り越えたお母さんの喜びはかえがたいものがあります。どの子も待ち望まれ、多くの人々の願いがたくさん詰まっておくりだされてきた世界で一つの宝物です。たとえ妊娠が予定外であったとしても、出産のときは、命がけであったことには変わりはなく、いろいろな諸事情でご両親と一緒に暮らしていなくても、あなたに幸せになってもらいたいという願いに変わりはありません。

出産は自然の営みですが、時には母親や胎児に大きな危険を負わせることになります。今では医学が進歩し改善されていますが、それでも日本では年間^{※1}41人(2011年)の女性が、妊娠・出産で命を落としています。^{※2}世界規模では、年間20万人にものぼります。

参考資料 ※1 厚生労働省統計白書2013年度 ※2 world health statistics 2012

「いのち」を丸ごと引き受ける責任について

産むことも大変なことです。子供を育てることは、子供が自立するまでの長期間にわたり安易なことではありません。しかし、育児の大変さよりも子どもが日増しに成長する姿を目のあたりにできる喜びのほうがはるかに大きいのです。しっかりと育てていただいたことに感謝しましょう。

さらに皆さん自身がこれから将来、新しい「いのち」を宿すことになります。自分が生まれてきたときのように、心から「生まれてきてくれてありがとう」という思いで新しい「いのち」を迎えてください。

「いのち」をまるごと引き受けることは、心から待ち望んで迎え、長所も短所も丸ごとありのままの「いのち」としてしっかり受け止め、慈しみをもって育てることです。



高校生一日ナース体験事業

7月25日(金)に高校生を対象として、病院での体験を通して看護職への関心を深め、ひとりでも多く将来の仕事として看護師を選択できることを目的に『高校生一日ナース体験事業』を行いました。4名の女子高校生の参加があり、院内見学、病棟見学、院内デイケア見学および体験を行いました。病棟では患者様の手や足をお湯で洗う部分浴を、院内デイケアでは患者様といっしょに8月のカレンダー作りをしました。高校生から「将来、人の役に立てる仕事につきたいと思える大切な思い出ができました」「患者さんとのコミュニケーションがとれていて、患者さんも看護師さんも笑顔がすてきだなと思いました」などの感想がありました。私たちも体験を通して、元気な高校生からパワーをもらい、将来同じ看護師として働けることを楽しみにしています。



患者様の足を清潔に保つための足浴体験

高校生インターンシップ

8月18日から3日間「職業観、勤労観を養ったり今後の進路選択にいかす」という目的で高校生インターンシップを行いました。新居、湖西高校の生徒5名が夏休みを利用して参加しました。普段体験できない手術室や透析センターの見学をし、手術室では手術台に乗るなどの患者体験もしました。また期間中「院内デイケア」などで患者様とふれ合い、病棟やリハビリテーション室で看護師や理学療法士と共に現場の実践見学をし、患者様の気持ちに寄り添う看護や援助の必要性を学んでいただきました。医療現場では患者様を色々な職種が協同し支えている事を感じたと思います。看護の現場で五感を使い全身で患者様を「見る」ことの大切さ、病院での仕事に対する理解を深めてもらえたと思います。今回の学びが、いつの日か同じ職場で働ける日につながることを楽しみにしています。



たん吸引シミュレーターによる吸引体験

フットケア外来がはじまりました

外 来 日●第1・第3水曜日

実施時間●13時30分～15時(予約制:1人30分)

**糖尿病と診断されて下記の項目に該当する方は、
主治医に相談のうえ申込み先までご連絡ください。**

対象者

- 神経障害や血管障害で足の知覚が鈍い
- 足に魚の目・たこ・きず・腫瘍ができている
- 人工透析をしている
- 高齢者や合併症などで視力低下があり、爪を切るのが難しい
- 手足など機能障害がある

内容

- 足の見方や手入れ方法
- 血流障害や神経障害の評価検査
- 足の状態に合わせて足浴や爪切り
- たこや魚の目の処置
- 靴の選び方
- 糖尿病の相談

問い合わせ申込み先 **市立湖西病院 病診連携室** 電話 576-1240 FAX 575-0120